

竹使った美化活動学ぶ

富山 奥田小児童が商店街訪問



自分たちで地域に貢献する活動を行う際の参考にしたいと企画した。三年生は商店街の各店舗を回って誘客のための工夫などを取材し、市内の市民グループ「バンブーセーブ ジャアース」竹は地球を救う」の渋谷秀樹代表から竹製のフラーポットを商店街に配置するなど同グループが取り組んできた活動の説明を受けた。

富山市奥田小の三年生三十人は二十日、同市奥田寿町の奥田ビル商店街「ふれあいルーム」を訪れ、同商店街で環境美化街の取り組みを紹介し、同校が児童に地元商店

活動などに取り組む市民グループの活動を学んだ。